

## 1. 化学品及び会社情報

### 化学品の名称 (製品名)

#### 会社名

#### 住所

### 0.5M EDTA

TOMY Digital Bio

2-9-1 Ikenohata

Taito-Ku, Tokyo 110-0008

日本

#### 電話番号

(831) 713-4465

#### ウェブサイト

dovetailgenomics.com

#### 緊急時電話番号

+1 760 476 3960

#### アクセスコード

334943

### 製品コード

DG-EDT

### 推奨用途及び使用上の制限

#### 推奨用途

分子生物学キット。

#### 使用上の制限

製造者の推奨事項に従って使用すること。

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

#### 物理化学的危険性

GHS分類基準に該当しない。

#### 健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

区分2

#### 環境に対する有害性

GHS分類基準に該当しない。

### GHSラベル要素

#### 絵表示



#### 注意喚起語

警告

#### 危険有害性情報

強い眼刺激。

### 注意書き

#### 安全対策

取扱い後はよく洗うこと。保護眼鏡／保護面を着用すること。

#### 応急措置

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合: 医師の診断／手当てを受けること。

#### 保管

避けるべき物質の近くに保管しない。

#### 廃棄

廃棄物および残渣の処理は地方自治体の規制に従う。

### GHS分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

### 重要な徴候及び想定される非常事態の概要

#### 重要な徴候

重度の眼刺激。症状には、刺すような痛み、流涙、充血、はれ及び眼のかすみなどがあります。

#### 非常事態の概要

強い眼刺激。

## 3. 組成、成分情報

### 化学物質・混合物の区別

混合物

### 官報公示整理番号

成分	CAS番号	化審法	安衛法	含有量 (%)
エチレンジニトロロ四酢酸	60-00-4	(2)-1263、 (2)-1296	(2)-1263、 (2)-1296	15

### 化学式

C10-H16-N2-O8 (60-00-4)

### 組成情報

成分がガスでない限り、全ての濃度は重量パーセントである。ガス濃度は容量パーセントである。リストに記載されていない成分は、非危険有害性であるか、報告義務限度未満のいずれかである。

## 4. 応急措置

### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移動する。症状が悪化したり継続したりする場合は医師に連絡する。

### 皮膚に付着した場合

石けんと水で洗い流す。刺激が強まったり続く場合には医師の手当てを受ける。

## 目に入った場合

## 飲み込んだ場合

## 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

## 応急措置をする者の保護

## 医師に対する特別な注意事項

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

### 使ってはならない消火剤

### 火災時の特有の危険有害性

### 特有の消火方法

### 消火を行う者の保護

### 一般的な火災の危険性

### 特定の消火方法

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

### 環境に対する注意事項

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

## 二次災害の防止策

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策（局所排気、全体換気等）

#### 安全取扱い注意事項

#### 接触回避

#### 適切な衛生対策

### 保管

#### 安全な保管条件

#### 安全な容器包装材料

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 許容濃度（暴露限界値）および管理濃度

### 設備対策

### 保護具

#### 呼吸器の保護具

#### 手の保護具

#### 目の保護具

#### 皮膚及び身体の保護具

## 9. 物理的及び化学的性質

### 外観

#### 物質の状態

#### 形状

#### 色

### 臭い

### pH

### 融点・凝固点

### 沸点、初留点と沸騰範囲

### 引火点

直ちに多量の流水で最低15分間眼を洗浄する。コンタクトレンズをしていて容易に取り外せる場合は取り外す。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。

口をすすぐこと。症状が現れたら医師の手当を受ける。

重度の眼刺激。症状には、刺すような痛み、流涙、充血、はれ及び眼のかすみなどがあります。

医療スタッフに物質が何であるかを伝え、自身の保護措置にも気をつけさせる。

一般的な処置および症状にあわせた適切な治療を施す。被災者の観察を続ける。症状は遅れて出てくることがある。

水噴霧。泡消火剤。粉末消火剤。二酸化炭素（CO2）。

消火に水噴射をしない。これは火災を拡散することになる。

火災の際は健康に有害なガスが生成されることがある。

危険でなければ、火災区域から容器を移動させる。

火災の際は自給式呼吸器および全身保護衣を着用しなければならない。

異常な火災や爆発の危険性は知られていない。

通常の消火手順を用いる。影響を受けた他の物質の有害性を考慮する。

関係者以外の立ち入りを禁止する。個人用保護具については、本SDSの項目8を参照。

下水や水路、地面に排出しない。

大量の漏出：リスクを伴わずに可能なら、物質の流れを遮断する。可能な場合は漏出物をせき止める。パーミキュライト、乾いた砂または土に吸収し、容器に収納する。製品回収後、その付近を水で洗い流す。

少量の漏出：吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。残った汚染を取り去るには、床を徹底的に清掃すること。

絶対に流出物を元の容器に回収して再使用してはならない。廃棄物の廃棄方法については、本SDSの項目13を参照。

知見なし。

特別な推奨はない。

産業衛生に気を配る。

強酸化剤。詳細については、本SDSの項目10を参照。

本物質を取り扱った後、飲食や喫煙をする前に手を洗うなど、常に適切な衛生措置をとる。汚染物質を取り除くために定期的に作業衣と保護具を洗う。

混触禁止物質から離して保管すること（本SDSの項目10を参照）。

元の容器に密閉して保管する。

含有成分に関して暴露限界は設定されていない。

適切な全体換気を行わなければならない。換気回数は状況に合わせる。暴露限界値が設定されている場合は、密閉装置、局所排気装置その他の装置により、空气中濃度を暴露限界値以下に保つ。暴露限界値が設定されていない場合も、空气中の濃度を適切な濃度以下に抑える。

換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。

適した耐化学薬品性の手袋を着用しなければならない。適切な手袋は、手袋の専門業者に推奨してもらうこともできる。

サイドシールドのついた安全眼鏡（またはゴーグル）を着用する。

適切な保護衣を着用する。

燃焼性（固体、ガス）	該当しない。
燃焼又は爆発範囲	
燃焼範囲一下限（%）	データなし。
燃焼又は爆発範囲一上限	データなし。
爆発下限界（%）	データなし。
爆発上限界（%）	データなし。
蒸気圧	データなし。
蒸気密度	データなし。
比重	データなし。
溶解度	
水溶性	データなし。
n-オクタノール／水分配係数	データなし。
自然発火温度（発火点）	データなし。
分解温度	データなし。
粘度（粘性率）	データなし。
その他の情報	
爆発性状	爆発物でない。
酸化能力	酸化性でない。

10. 安定性及び反応性

反応性	本製品は、通常の使用、保管および輸送条件下では安定かつ非反応性である。
化学安定度	通常状態で安定。
危険有害反応可能性	一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。
避けるべき条件	混触危険物質との接触。
混触危険物質	強酸化剤。
危険有害な分解生成物	危険有害な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

急性毒性	急性毒性であるとは予想されない。	
成分	種	試験結果
エチレンジニトリロ四酢酸（CAS 60-00-4）		
急性		
経口		
LD50	ラット	> 2000 mg/kg
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	長時間の皮膚接触により一時的な刺激を起こすことがある。	
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	強い眼刺激。	
呼吸器または皮膚感作性		
呼吸器感作性	呼吸器感作性物質でない。	
皮膚感作性	この製品は、皮膚感作を引き起こすとは思われない。	
生殖細胞変異原性	本製品あるいは製品中に0.1%以上含有する成分に変異原性または遺伝子毒性があることを示すデータはない。	
発がん性	ヒトへの発がん性を分類できない。	
生殖毒性	この製品は、生殖影響または発達影響を引き起こすとは予想されない。	
特定標的臓器毒性（単回暴露）	分類基準に該当しない。	
特定標的臓器毒性（反復暴露）	分類基準に該当しない。	
吸引性呼吸器有害性	吸引性呼吸器有害性でない。	
その他の情報	知見なし。	

12. 環境影響情報

環境影響データ		種	試験結果
成分			
エチレンジニトリロ四酢酸（CAS 60-00-4）			
水生			
甲殻類	EC50	オオミジンコ	480 mg/l, 24 時間
魚類	LC50	ファットヘッドミノー（Pimephales promelas）	59.8 mg/l, 96 時間
生態毒性		この製品は環境に有害であるとは分類されていない。しかし、大量の流出や繰り返しの流出が環境に有害な影響を及ぼさないとは限らない。	
残留性/分解性		この製品の分解性についてのデータはない。	
生体蓄積性		データなし	
土壌中の移動性		本生成物のデータはありません。	
オゾン層への有害性		データなし	

